

月刊 サンエスウォッチング Vol.22

ふとしたきっかけから気づいた・・・道で思いついたアイデア 【きづきベル】

今から10年以上前のこと、それはスポーツ自転車に乗らない友人と話をしている時に気がつき、自転車通勤をしていた時に思いつきました。

▶歩行者であった友人は自転車の警音にびっくりして怒りの気持ちが湧いたことが度々あったと言います。結果、自転車は危ないものと感じるようになったと。多分何の気なしに鳴らされたであろう警音器、しかし歩行者に対しては危険の警告にもおもしろいやりが必要なのだと痛切に感じたのです。

▶ちょうどその頃、電気(HV)自動車が発売されたばかりで、ある中学生が音の鳴らないことが歩行者にとって大変危険であると気づき、ホイールに取付けて、遠心力で低速時だけカチャカチャ音の鳴る装置を発明したというテレビニュースが目に入り込みました。

▶どうしたら歩行者を驚かせずに自転車の接近を自然に気づいてもらえるかを考えていたある日、自転車通勤をしていたら、後ろの方からチリンチリン♪そして少しあとに私の右側を一人のサイクリストが走っていきました。

その時感じたなんとも言えない爽やかさ。遠くから聞こえ近づく音は私に怖さを感じさせませんでした。

▶素敵なベルをひらめきました。音色にもこだわり、歩行者に気づいてもらうだけでなく、自分がスピードを出しすぎではないか?歩行者へのおもしろいやりを忘れていないか?という問いかけの気持ちを自然な音に託しました。このベルを選んでくれた人たちとその気持ちを共有できたら嬉しいと、願いを込め出来上がったおもしろいベルが「きづきベル」なのです。



↑コットンテープの使用を念頭に、装着方法はベロクロで試作したが、縫い合わせが難しくスナップボタンに変更。カラフルで着脱簡単を目指しました。



↑商品パッケージに自転車走行での感謝と思いやりの心を日本語・英語のメッセージとして託しました。



←ハンドルの他に、サドルへの取り付けも Good。舗装された道ではほとんど鳴ることはなく、段差や凸凹の振動で自然に音が鳴る。簡単に着脱が可能なので、ずっと鳴り続けるような道ではベルを外すのがおすすめ。



2010年、伝統のVIVAコットンテープと同じ全15色のカラーバリエーションで発売。ふとしたきっかけから今やヒット商品の仲間入り。VIVA製品の全15色へのこだわりは、エスプリとして後にTシャツ(Vol.5参照)でも発揮されています。

日常の自転車生活で思いつきました・・・

通勤など日常的な道具としても大いに活躍してくれる自転車。

自分とモノをスマートに運んでくれる道具を考える中で生まれた製品を紹介します。

▶2010年頃、流行のロードバイクがもっと日常使いとしても活躍できるようにと、スマートなリアキャリアをキャリアなどの老舗メーカーであるミノウラさんで作っていただいたのが、Dixna ディズナ「クラウドキャリア」。細いステンレスの無垢で綺麗に収まり、名前の由来となったようにフワッと雲が浮かんでいるような出で立ちに。

▶2年後には、クラウドキャリアにも合うサイドバッグ B-Wever ビューヴェー「ラインサイドバッグ」を発表。ビジネスユースを想定した配色に A4 サイズをスッキリ納めてくれる、とても日常に寄り添うバッグです。ショルダーとしても使えます。

▶最後に、保温保冷ボトルを自転車にもスマートに取り付け仕事先や旅先でも嗜みたい、という思いから Veno ヴェノ「TH ボトルケージ」を企画しミノウラさんに作っていただきました。可変サイズでペットボトルも収められるアイデア商品です。

▶日常生活に自転車が活躍する楽しいモノ達をこれからも生み出していきます。



「クラウドキャリア」(カンティ取付の例)



「ラインサイドバッグ」&クラウドキャリア



「TH ボトルケージ」&保冷保温ボトル

VIVA ~自転車万歳!!!~ (連載コラム:全12回)

【第7回】

1980年頃と言えば英雄「ベルナルド・イノー」など欧州プロ選手も雑誌などで多く紹介され、競技としての自転車が脚光を浴び、ランドナーに次いでロードレーサーやスポルティーフが台頭、既に多くのマスプロメーカーから競技向けロードレーサーが発売されていました。それらのタイヤは殆どチューブラーでした。張り替えの面倒さは楽しみのうち、のような風潮もありましたが、固くなったリムセメントに皆が苦勞していました。そんなリムセメントを何とかしたい・・・の思いで企画、日本唯一のパンク修理剤メーカーであるマルニ工業さんに製造を依頼し具現化したのが「リムセメントクリーナー」です。

1980年以降のロングセラー商品として、チューブラータイヤのお供とされています。



● 次回、月刊サンエスウォッチング Vol.23 は 2020年5月8日(金)の配信予定です。